

# し の の め



〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail :kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

## 目 次

「校内研修支援の広場」	1
教科教育部より	
研修講座紹介「理科ねっとわーく入門」	2
センターからのお知らせ	
センター研究発表会 申込み受付中	3
好評配信中！「年末年始休み課題帳」	4

## “校内研修支援の広場” (その2)

10 月 28 日(火)南信・M中学校での校内研修支援をご紹介します。



タイトル：児童生徒理解と Q-U

研修概要：児童生徒理解のためのツールである Q-U の活用方法の基本について、23 名の先生方が参加し、演習を通して学び合いました。

### 【感想より】

「Q-Uに回答するときの子ども『気持ち』を大切にしたいと思います。」  
 「Q-Uの留意点(実施前、実施の仕方、実施直後、活用)がわかりました。」

センターHP「校内研修支援メニュー」より

生徒指導・特別支援教育	
<p><b>事例検討研修</b></p> <p>概要 生徒指導に関する事例の検討を通して、相談し合えるような職場の雰囲気を作りながら、指導や支援のための具体策を学び合います。</p> <p>人数 各人以上 時間 70分～120分</p>	<p><b>子どものSOSを「見逃さない」ために</b></p> <p>概要 アンケートとショート面接を組み合わせた取組と教育相談の演習を通して、教師と子どもの関係づくりについて学び合います。</p> <p>人数 各人以上 時間 70分～90分</p>
<p><b>生活単元学習をつくる</b></p> <p>概要 生活単元学習の考え方や配慮点、単元構成から単元終了までの進め方を、単元構想シートを使って学び合います。</p> <p>人数 各人以上 時間 90分～120分</p>	<p><b>特別支援学校におけるキャリア教育</b></p> <p>概要 特別支援教育をキャリア教育の視点でとらえ、小学部段階からどのような考え方で取り組んでいけばよいかを学び合います。</p> <p>人数 各人以上 時間 60分</p>
<p><b>児童生徒理解を進めるために</b></p> <p>概要 児童生徒理解を進めていくために、個別面接のあり方やQ-U等の質問紙調査の活用について、演習を通して学び合います。</p> <p>人数 各人以上 時間 70分～120分</p>	<p><b>保護者との連携</b></p> <p>概要 保護者の心理状況を踏まえた</p>
<p><b>子どもとの関係づくり</b></p> <p>概要 関係づくり振り返りシートを活用して、教師と子どもの関係づくりについて学び合います。</p> <p>人数 各人以上 時間 60分</p>	<p><b>「行動問題」解決法</b></p> <p>概要 子どもの問題行動について専</p>

☆1年間いつでも受付中です。  
 ☆センターHPの「校内研修支援メニュー」を御覧のうえ、お申込みください。

## 研修講座紹介

# 理科ねっとわーく入門

～使いになそうタブレット端末～

平成26年11月28日(金)実施

独立行政法人 科学技術振興機構（JST）は、理科教員のためにデジタル教材を作成し、「理科ねっとわーく」（<http://www.rikanet.jst.go.jp/>）で公開しています。そのコンテンツを活用した授業づくりの研修を、11月28日に行いました。JSTの理数学習推進部から3名の講師を派遣していただき、小学校と特別支援学校の23名の先生が受講しました。

午前は、「理科ねっとわーく」の概要や使い方説明の後、2種類のタブレットPC（iPadとWindows PC）を用いて、コンテンツを探したり、機材やアプリケーションソフトの使用法を学んだりしました。



タブレット端末を手にするのが初めての方も、最初はこずっていましたが、最後は使えるようになりました。

午後は、集めたコンテンツを加工して教材作りを行いました。班ごとに話し合いながら教材作りを進め、最後は発表会で互いの教材に学び合いました。



受講者が発表を聞きながらタブレット端末から感想をつぶやき、これを正面のスクリーンに投影して受講者全員で共有。それに講師がコメントするという新しい手法を紹介していただきました。



受講者からは、  
「明日の授業から使いたい」  
「もっともっと勉強して活用したい」  
「もっとやりたかった」  
…など、大変積極的な感想が多く聞かれました。



平成27年2月20日(金)は

# 「センター研究発表会」です!



総合教育センターが取り組んでいる学校教育に関する研究成果の発表により、県内の各学校・教育関係機関等における研究活動の充実、教員の指導力と組織力の向上に資することを目的として開催します。県内外の小・中・高・特別支援学校の教職員、教育関係機関等の職員の皆様、ぜひ、ご参加ください。

講演会 9:50~12:00



## 「教師のコミュニケーション能力を高めるコーチング」

講師：久米 昭洋氏

常葉大学教職大学院准教授

PHP研究所公認ビジネスコーチ(上級)

座談会 13:00~14:00 「久米先生と語り合うコーチングの実際」

分散会 13:00~16:10

**生徒指導・特別支援教育部** 児童生徒一人ひとりを大切にする学校づくりをサポートするために

**教科教育部** 自立と協働を促す学習指導とは

**教職教育部** 生きる力を育むキャリア教育

**情報・産業教育部** 学校でICT教育を推進するために



- ◆ 発表会の内容についてはセンターHPの「センター研究発表会案内」、または「センター通信 しのめ11月号」をご覧ください。  
※さらに詳しい内容(第3次案内)は、来年1月下旬に各学校宛て送付します。
- ◆ 参加費用は無料です。  
県内の教職員の皆様の旅費は、センター研修講座への参加と同様に扱います。

### ★ 参加申込み<締切り 平成27年2月12日(木)>

- 総合教育センターのホームページ( <http://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/> ) から申込書をダウンロードし、郵送またはFAX(0263)51-1290でお申込みください。
- JR塩尻駅、高速バス「広丘野村」バス停からの送迎マイクロバスを利用希望の場合は、事前に申込みが必要です。総合教育センターのホームページから利用申込書をダウンロードし、EメールまたはFAXでお申込みください。
- 申込みいただいた方全員に、折返し「申込み手続き完了のお知らせ」をFAX送信しますので、ご確認ください。(1週間たっても到着しない場合は、企画調査部(0263)53-8802までご連絡ください。)

【申込み・連絡先】 〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail : [kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp](mailto:kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp)

冬休み中の課題に最適

# 11月より好評配信中！「年末年始休み課題帳」

学年や教科の学習状況に合わせて・・・

- 冬休みの主な課題として
- 市販の休み帳や受験用参考書の課題に、思考力を問う問題をプラスして
- 年末年始や1月の3連休(1/10～12)の課題として

		問題(PDF形式)	解答(PDF形式)
国語	小学校5年生	(2170KB)	(2675KB)
	中学校2年生	(2219KB)	(2622KB)
算数・数学	小学校4年生	(1089KB)	(1094KB)
	小学校5年生	(963KB)	(1063KB)
	小学校6年生	(1267KB)	(1330KB)
	中学校1年生	(1135KB)	(1204KB)
	中学校2年生	(1469KB)	(1513KB)
理科	小学校5年生	(831KB)	(277KB)
	中学校2年生	(674KB)	(358KB)

「年末年始課題帳」のダウンロードはこちらから・・・

総合教育センタートップページ



■教育情報 学びの広場

お問い合わせは  
総合教育センター教科教育部  
(TEL 0263-53-8803)まで



来年も長野県総合教育センターと、センター通信「しのめ」をよろしく  
お願い申し上げます。

